

人とブドウをつなぐ 雄大な農園

岡山ハイブリッドメガ生産団地ができるまで



吉備中央町に位置する大きな生産団地。
今年、日本農業賞大賞を受賞しました!

生産者インタビュー

ひたむきに、楽しく。より良い品質のブドウを。

JA岡山 加茂川ぶどう部会 部会長 瀬尾 和弘さん

プレゼント

JA岡山管内の ブドウ

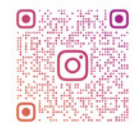
岡山を代表する果物 /



各種媒体で情報発信中
フォローはこちらから▶



Instagram



JAOKAYAMA.OFFICIAL



YouTube



地域貢献活動の取り組み

ブドウとモモの農業塾

JA岡山では、JA共済の地域貢献活動の取り組みとして、管内のモモ産地、ブドウ産地活性化と栽培面積の維持拡大を目指し、定年帰農者や新規就農者など新たな担い手の確保・育成を目的に、2013年からブドウとモモの農業塾を開講しています。

各農業塾では年間10回の座学に加えて実践形式に近い研修を行い、栽培に関する知識・技術の習得と、その後の就農による産地活性化を目指しています。塾生の多くが生産部会への加入を通しての市場出荷や直売所出荷を行い、新規栽培者の確保につながっています。



JA岡山からのプレゼント

ハガキ・ネットからアンケートにお答えいただきご応募ください。抽選で20名様に「JA岡山管内のブドウ(1房)」をプレゼントいたします。

※当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
※ハガキで応募の方は下記の要領で、官製はがきもしくは私製はがきに63円切手を貼って、ご応募ください。
※写真はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。
※個人情報の取り扱いについては下記をご覧ください。

WEBでのご応募はこちら



63円切手 〒700-8535 JA岡山 総務課 1番1号
〒氏名 岡山県北地区大供養町
〒電話番号
〒年齢・性別
〒よかったコーナー (複数回答可)
〒その他ご意見・ご感想

- ① 岡山ハイブリッドメガ生産団地ができるまで
- ② JA 岡山のブドウ
- ③ ブドウと夏野菜を使ったレシピ
- ④ 農業塾
- ⑤ プレゼント

【締切/令和6年9月16日(月)】



写真はイメージです。

JA岡山管内のブドウ(1房)

20 名様

ブドウ、夏野菜を買うならココ!



はなやか中央店

岡山市北区大供養町4-5
TEL.086-226-1077
【営】午前9時～午後6時
【休】年末年始



はなやか東店

岡山市東区西大寺松崎159-3
TEL.086-944-8788
【営】午前9時～午後4時
【休】年末年始



はなやか一宮店

岡山市北区芳賀1288-5
TEL.086-286-0040
【営】午前8時30分～午後5時
【休】年末年始



はなやか瀬戸内店

瀬戸内市邑久町豊原101-1
TEL.0869-22-0714
【営】午前9時～午後6時
【休】年末年始



一本松直売所

瀬戸内市邑久町尻海3539
TEL.0869-25-1900
【営】午前9時～午後5時30分
【休】元日



Aコープ西大寺店

岡山市東区西大寺中野388-2
TEL.086-943-1711
【営】午前8時30分～午後8時
【休】年始



Aコープたかまつ店

岡山市北区高松141-1
TEL.086-287-6671
【営】午前8時30分～午後8時
【休】年始



地元で作った新鮮な農産物や加工品を販売しています。

※店舗により、取扱商品が異なりますので、予めご了承ください。

Step4 多様な担い手の確保

- 実務研修を修了した県外新規就農者に加え、農業法人や企業の農業参入などもあり、多様な担い手を確保。
- 参入企業はブドウの加工品開発や農福連携※1も計画。

2017

写真はイメージです。

今後の展望

- 首都圏出荷率を高め、アジア地域への輸出を目指す。
- 消費者のニーズに合わせて、生産・供給体制を図り、利益をもたらす農業を推進。
- 地域の特産品に加え、ブドウ狩りなどの体験ができる農家民宿を活かし、交流人口の増加による地域の活性化を目指す。



Step3 研修ほ場の設置

- 団地内に研修ほ場を設置。
- 農業公社が借り上げ、実務研修を通じて新規就農者を支援。
- 研修ほ場は就農後、本人に貸付け。

2017

手厚い支援制度

研修ほ場のブドウが成木になるまで5年程度要するため、就農後一定期間は、農業公社の成園を別途貸与するなど、収入をサポート。



Step2 耕作条件の改善

- 水源を確保するとともに、パイプラインなどの畑かんがい施設を整備。
- 農作業道を整備し、営農環境を改善。

2012-2016



人とブドウをつなぐ雄大な農園

JA岡山管内には多くのブドウ産地があり、各地で様々な品種が育てられています。その中でも、県内で初となるブドウの「岡山ハイブリッドメガ生産団地」が吉備中央町にあり、その整備に取り組んでいるのが加茂川ぶどう部会です。

とても大規模な農園で、トンネルメッシュがきれいに整備されています。一箇所に農地を集約することで、作業の効率化が図れ、最新設備の導入等により、生産性の高いブドウづくりが可能になりました。

また、研修ほ場を設置し実務研修を通じて、新規就農者の育成にも力を入れている農園は、人とブドウをつなぐ橋渡し役にもなっています。

今回のあぐろぐでは、この雄大な農園がどのようにしてできたのか、生産者の思いと共に紹介します。

岡山ハイブリッドメガ生産団地ができるまで

START!

ブドウ産地規模拡大のため、新規就農者を受け入れたいが、生産条件の整った農地が不足していた。

そんな中、町営牧場の休止決定により跡地利用が課題となり...



Step6 日本農業賞 集団組織の部 大賞を受賞



高度な栽培技術とブドウ専用の冷蔵技術を導入し、6月から12月までの長期の出荷を実現するなどして、産地の成長に結びつけている点が高く評価され、今年1月に「日本農業賞 集団組織の部」で大賞を受賞。

2024

Step1 牧場跡地を活用した生産団地の計画

町が中心となり、JA、農業公社などと検討した結果、畑かんがい施設等を整備し、新規就農者を受け入れるための「ハイブリッドメガ生産団地」とする構想が浮上。(平成24年3月決定)

2010-2011



生産者インタビュー

ひたむきに、楽しく。より良い品質のブドウを。

JA岡山 加茂川ぶどう部会 部会長 瀬尾 和弘さん

僕たちの加茂川ぶどう部会の良いところは、ひたむきに楽しく、そして自由の中に統制があるところ。日々みんなの活動には「～してはいけない」ではなく、「～した方がよい」という前向きな意見や考え方が浸透しています。

今後の課題は「農地の確保」と品質の向上。このどちらも成立させるために、新規就農者の方を増やし一人当たりの栽培面積を減らすことで、加茂川ぶどう部会が出荷するブドウの品質と価値を上げていくことを提案しています。そのためにも、お互いが納得できる質の良いマッチングが重要になると思っています。これからも、行政、JA、部会が三位一体となり、この部会を盛り上げていきたいです。



日本農業賞とは？日本農業賞は、NHKとJA全中、JA都道府県中央会が主催して、日本農業の確立をめざし、意欲的に経営や技術の改革にとりくみ、地域社会の発展にも貢献している農業者と営農集団を表彰しています。また、農林水産省が主催する「農林水産祭」参加行事として位置づけられています。

※1…農福連携とは障がい者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組のこと。

※2…成園化とは目標収量に達した園のこと。

ハイブリッドメガ生産団地とは？

従来の施設整備に加え、担い手の確保・育成、新技術の研究開発、観光等の複数の目的をもつ産地のこと。



『JA岡山のブドウ』 JA岡山管内で生産されているブドウをご紹介します



ほめられ酢で簡単！ブドウと夏野菜のマリネ

材料(4人分)

- ・ブドウ…10粒
- ・キュウリ…1本
- ・パプリカ…1個
- ・タコ(ボイル)…100g

作り方

- ①ブドウはたて半分に切る。
- ②キュウリは麺棒等で叩き、一口大に切る。その他の食材を一口大に切る。
- ③Aを混ぜた調味液を①と②の具材と絡め、食べる直前まで冷やして完成!

今回はこれを使いました!



ほめられ酢がない場合
・お酢…大さじ3
・顆粒昆布だし…小さじ1
・砂糖…小さじ1

短時間に料理を作ることができる万能調味料です。さわやかな風味になっており、和洋中様々な料理に合います。



しん 紫苑

果肉がやわらかく、ジュシーで甘味と酸味のバランスが絶妙。珍しい冬のブドウです。



ピオーネ

大粒、種なしで、甘い果汁たっぷり。皮離れが良いのでとても食べやすいブドウ。



シャインマスカット

甘くて皮ごとパリッと食べられる人気の種なしブドウ。



オーロラブラック

岡山オリジナルの品種で大粒で種なし。酸味も少なく、濃厚な味わい。



マスカット・オブ・アレキサンドリア

爽やかな酸味と甘みと芳醇な香りが特徴のブドウ。

ブドウ、夏野菜を買うなら、JA岡山の農産物直売所へ! 店舗情報はウラ面をご覧ください。